

今回は、1年生のオンラインセミナー 第11回 の報告です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学online」

今年度は、例年夏休みに行っているフィールドワークに代わって、オンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の27企業と生徒が意見交換を行い、各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞きました。

各企業と生徒の交流について、第1回から第27回までシリーズで紹介します。

◇ 第11回 MAKEOVERS 株式会社

◆ブランディング、広告制作、マーケティング、グラフィックデザイン、ホームページ作成

紙媒体からWeb媒体、商品パッケージのデザインからキャッチコピーの作成など、幅広く携わっています。競争が激しくなく、相手方と長い付き合いができることから、2004年に社長自ら関市で起業しました。営業せずとも相手方との密な関係づくりで様々な仕事ができることが強みです。



SDGs	取組中	
------	-----	---

◆オンラインセミナー「関ジモト大学online」に参加した生徒の感想

・デザインの視点から見たエコ活動についてお話を伺うことができた。レジ袋の有料化やパッケージの簡素化を例に考えると、こうした活動は一見、環境への配慮と資源のムダをなくすことで、環境問題への関心を高めるなど、メリットしかないように見える。しかし商品を買う側の目線から考えると、無料だったものが有料になることの不便さがあり、デザインの仕事をする立場から考えると、パッケージの簡素化で商品の見た目に味気がなくなり、売り上げが下がることも考えられる。視点を変えると、問題の新たな一面が見えてくるということがわかって、面白いと思った。

・デザインをする時に、地球にやさしい資源を使うために、再生紙やソイインクを使っているそうです。また、お客さんから環境に優しい資源を使うことを依頼されることもあるというお話でした。しかし、何が本当に地球に優しい行動なのかについては多方面から考える必要があるので、常に情報を集めて学んでいかなければならないのだと思いました。

・SDGsについては、常に「自分には何ができるか」を考えて行動することが大切なのだと思った。

- ・デザイン会社は人との関わりがあまりない仕事だと思っていたけれど、実は、お客さんとコミュニケーションを取ることが、デザインを考えるときに一番必要なことだと知った。最初は売上げがとても少なかったけれど、地域の人とのつながりを大切にすることで会社が大きく成長してきたという話を聞いて、すごいと思った。